

未来を
つくりよう！

ゆめちゅうおうEXPO

区内の小中学校のSDGsや多文化共生などをテーマにした未来への取り組み
中央区では、「ゆめちゅうおう EXPO」と銘打って、区と小中学校をはじめ地域・商店会・企業等の皆さんとともに、万博開催を盛り上げていきます。

2025年に開催される大阪・関西万博はSDGsを2030年までに達成するためのプラットフォームです。
区内の小中学校でも、SDGsや多文化共生などをテーマによりよい未来をつくっていけるような様々な学習に取り組んでいます。また中央区役所から区内市立小中学校の全児童生徒に、学校生活で活用できるよう「こんなに、ちかいで！大阪・関西万博」のクリアファイルをお届けしています！
今回の特集では、こうした学習の様子をご紹介します。ぜひ子ども達の未来にエールを送ってください！



たまつくり 玉造小学校



4年生では、SDGsの11番目の目標「住み続けられるまちづくりを」を柱に、「玉造防災マップをつくりよう」という学習に取り組んでいます。自分たちの住む玉造の町の危険や、災害時に役立つ場所やものについて調べ、防災マップを作って、これから発信していきます。



みなみおおえ 南大江小学校



本校では関西学院千里国際中等部・高等部と協力してウガンダの難民支援を行っており、去る7月4日には出前授業を行っていただきました。ここで学んだことをもとに、難民支援を訴えるポスターを制作。(株)ファーストリテイリングが主催するSDGsのコンテストでも入賞した取り組みです。

なかおおえ 中大江小学校



大阪・関西万博に込められたテーマや、未来へ込められた願いについて、過去に日本で行われた万博を取り上げながら深く考える学習を行いました。世界的な大イベントである大阪・関西万博をぐっと身近に感じることができました！

こうづ 高津小学校



高津小学校は黒門市場や国立文楽劇場のすぐ近くに位置し、地域の歴史や伝統に触れられるよさを活かしながら系統的に地域学習を進めています。5年生の終わりから6年生にかけての文楽学習は、本校の特色ある取り組みとして、25年続いています。

みなみ 南小学校



平和学習を通して、戦争の悲惨さ、平和の大切さについて学び、二度と戦争が起きないという思いを強くもちました。修学旅行で広島に行き、被爆された方の話や全学年で折った千羽鶴を捧げ、平和の大切さを考えることができました。

かいへい 開平小学校



SDGsの項目の中から人がもつ権利について本やインターネットを使って調べました。今ある課題・取り組みなど、調べたことを新聞にまとめ、交流。全ての人が安心して生きていく社会をめざして自分にできることについて考えることができました。

ちゅうおう 中央小学校



5年生は、春の遠足で「万博記念公園」へ行き、1970年に実施された大阪万博のシンボルでもあった「太陽の塔」を眺めながらオリエンテーリング。校内においては、世界の平和を願い、全校児童で「おりづる集会」を実施しました。

ひがし 東中学校



修学旅行は、広島方面に出かけました。平和記念公園では学校で準備した平和セレモニーを行い、現地で黙とうをささげ、「HEIWAの鐘」を合唱。たくさんの観光客が真剣に聞いてくださり、多くの拍手をいただきました。



みなみ 南中学校



南中学校では7月の2日間「職場体験学習」を実施しました。校区地域の各事業所の皆様にご協力いただき、地域の方々との交流を通して地域の一員としての自覚を高め、将来の自分の生き方を考え、正しい職業観を身につけることなどを目的としています。

うえまち 上町中学校



SDGsの取り組みの一つとして、朝のあいさつ運動を行っています。朝から元気に挨拶できることは生活の基盤。また、万博の「のぼり」「デジタルサイネージ」「ポスター」「作文コンクール作品募集ポスター」などの玄関掲出を行うと同時にテーマソングを流し機運醸成を図っています。